



2019年3月 砺波総合病院で最後の手術を執刀中の塚田先生

金沢医科大学形成外科学教室
同門会

Letter No.4

2020.8

特集

追悼 塚田貞夫先生

金沢医科大学形成外科学講座の初代主任教授塚田貞夫先生は、病氣療養中のところ、2020年（令和2年）4月1日にご逝去されました。享年88歳でした。ここに金沢医科大学医学部形成外科学講座を代表し、謹んで哀悼の意を表します。

私が入局した時は、塚田先生が退任数年前の時期でした。短い期間でしたが、ほんの少しだけ塚田先生の薫陶を賜りました。そんななか、一番の思い出は1994年（平成6年）の瀋陽での第7回日中形成外科学術集会後に敦煌まで足をのびした時の思い出です。塚田先生は奥様と仲むつまじく、そして難波先生ご夫妻と莫高窟、陽関、鳴沙山など一緒に過ごされていたこと、懐かしく思い出します。

塚田先生は第100回日本形成外科学会関西支部学術集会の特別講演「形成外科の歴史と将来への提言」で以下の様に述べられています。「形成外科学は従来の外科学部門に比し、本質的に建設的であることから、形成再建外科学とも呼ばれる。中略・近年、日本医学部に所属するわが形成外科は年間ベースで赤字であったり、低収

益であるとして美容外科を併設する風潮があるのに驚きであり不可解でもある。半世紀以上の歴史を経過してきた今日、先人の労苦を無にしては将来が危ぶまれよう。目先のことにとらわれず、形成外科医として堂々と診療できる事に誇りと喜びを持ってもらいたいと思う。」「学術集会はただ新しいものを追い求めるだけではなく、地域に溶け込んだ質の高い形成外科医を提供するための充実した知識・繊細な理論的方法や手技などを習得させ、人材の育成を図ることもである。」この二つの文章はまさに、今後の形成外科の発展を最後まで願っておられた塚田先生の遺言であると思われま

8名のスタッフで始まった金沢医科大学形成外科も現在は教室スタッフ19名、同門医師150名を越える大きな教室へと発展しました。その礎を築いていただいた塚田先生に感謝申し上げます。

最後に平日頃。塚田先生がおっしゃられていた言葉を記して、追悼の言葉と致します。「人に後ろ指さされないような形成外科医になれ」、「患者の一生に責任をもつ」、「教室は一家、医局員は子

供、邪魔する者がいたらねじ伏せる」

塚田先生ありがとうございました。心よりご冥福をお祈り致します。

島田 賢一

同門会員からのたより

☆塚田先生を偲んで

☆近況報告

同門会事務局からのお知らせ

☆**新**形成外科専門研修専攻医の紹介

☆2020年度同門会会費納入のお願い

医局からのお知らせ

☆新しい医局秘書の紹介

突然の訃報に接して

岡田形成外科皮膚科クリニック 岡田忠彦

4月の日曜日に宮永先生からの金沢の新聞の訃報欄に出てたとの知らせで、お亡くなりになられたことを知り、驚くと共にコロナの時期とは言え正式にお別れも出来ず心を痛めています。心から哀悼の意を表します。また自分の立場としての情報収集能力のなさを羞じています。

去年の11月には、3月に砺波総合病院を引退されたことや米寿のお祝い兼ねて同門会の懇親会を企画し先生に提案しましたが、教室の45周年記念の行事でなければならぬとのことで30数年ぶりに先生と会の打ち合わせをし、またお叱りをうけ、無事先生の意向にそった会を開催できたことに安堵し、また意気揚々とした元気な先生を見て次は教室の50周年記念と一緒に祝おうと思っていましたのに残念でなりません。

先生との出会いは、学生のときポリクリの実習で診断できず、勉強不足を叱られたのが最初でした。昭和46年私が卒業した当時、形成外科がなにをする科かほとんど知られていない時代に積極的に形成外科手術をしている先生が皮膚科におられることを知り、訪ねたところポリクリのときの先生でした。先生は形成外科診療班を作られたばかりで、将来の日本での形成外科を熱くたられ入局することにしました。当時は柳下先生(故人)、赤羽先生(岩泉先生は北里大学に留学中)と4人でのささやかな出発でした。



その後のご活躍はいまでもありませんが、形成外科学会や熱傷学会、口蓋裂学会、顎顔面等の形成外科関連の学会会長、理事長を歴任され、日本の形成外科の揺籃期を牽引された第一人者でした。その永年の功績にたいして受章され、皆で祝ったのもなつかしい思い出です。長い間ほんとうにご苦労様でした。どうぞ安らかに眠りください。 合掌



塚田先生の業績

富山市 赤羽 紀子

塚田先生は、巨匠とも名人とも称される方でした。数歩先を疾走していかれる先生の背中をいつも見つめながら、先生の頂上は何処にあるのか、不肖の弟子には想像もつきませんでした。毎日、ただただ右往左往しながら先生の足跡を追っていくことに必死でした。

先生の頂上は、北陸に形成外科を拡張し、拡充していくことにあり、生涯邁進されたのだと今にして理解できたのです。本当に形成外科を創設し、実践された先生の業績を鑑みると、素晴らしい師匠に出会えたことに、感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。

先生の御冥福をお祈り申し上げます。

塚田貞夫先生を偲んで

産業医科大学病院形成外科 診療教授 安田 浩

金沢医科大学形成外科学教室の初代教授であった塚田貞夫先生のご逝去の報に接し心からお悔やみを申し上げます。

私と塚田先生との出会いは私が産業医科大学皮膚科に入局した1984年でした。私は皮膚科に入ったものの形成外科を志望していました。産業医大皮膚科学教室の初代教授である故西尾一方先生と塚田先生にご親交があり翌年より金沢医大へ派遣予定とのことで本学に特別講義で北九州にいらっしゃったときにご挨拶をさせていただきました。1985年の3月にご挨拶と住居探しで金沢に初めて伺ったときには朝私が宿泊しているホテルまで先生自ら迎えにきていただき、医局の先生からそんなの初めてだ、期待されているぞ、と言われましたが、内心は当時皮膚科に同期で入局したのは6名で、真っ先に開業しようと思っていました。しかし塚田先生、2代目教授の川上先生から形成外科医としてだけでなく大学人として産業医大に形成外科を独立させるよう厳しいご指導をいただきそのおかげで現在産業医大にも小さいながら2005年に診療科をつくることができ、当初は1名で診療を開始したのが現在では医局内に8名を有する規模にまで成長させることができました。

産業医大に戻ってからも、私が診療教授になったり、昨年日本熱傷学会を主催したりした時にはたいそう喜んでいただきお祝いを頂戴いたしました。



最後に先生にお会いしたのは昨年秋の金沢医大形成外科学教室の開講45周年記念会でありました。先生はいつもと変わらずお元気なお姿で金沢医大に形成外科をつくるまでの歩みを楽しそうにお話されていたので、お亡くなりになったことがまだ信じられない気持ちでいます。

私も定年まであと数年となりましたが先生から薫陶を受けたことを胸に産業医大形成外科をより充実させて後輩に受け継いでもらおうと思っています。

あらためまして先生からいただきました御恩に感謝し、心より哀悼の意を評します。



櫻井伴子先生の Facebook(4/5)より

人生に於いて、恩師と呼べる人物は何人いるだろうか。大学3年の外科総論で出会った恩師のおかげで今の私がある。この教科書は私のバイブルのようなものだった…

今朝、恩師の突然の訃報に一時代が終わったと感じた…

形成再建外科学

塚田貞夫
塩谷信幸
広瀬 毅
三浦隆行
編

医歯出版株式会社

コロナ禍の中で

カメイクリニック 亀井康二

同門会の皆様、コロナ禍の中、いかがお過ごしでしょうか。

年初の中国武漢での感染拡大で、わたしもこれはパンデミックになるかもと考え、2月14日に、東京の病院に勤める娘に、病院は危ないぞとメールを送ったりしておりました。富山もロックダウンになるかもしれないと思い、冷凍食品を確保しておこうと、新たに冷凍庫も買いました。

しかし、3月末まで感染者は出ず、自分が富山県第一号になったら困るなーといった状況でした。3月もとくにクリニックの患者減ありませんでした。4月に入り、老人病院での集団感染が報告されるようになり、私のクリニックも4月26日より5月11日まで2週間、休診することになりました。

4月中旬より全国的に感染者が増えており、休院した場合、クリニックが再開できるかどうか若干不安がありましたが、「何があっても再開するぞ」という強い決意でいました。スタッフには、中島みゆきの歌を披露して、かならず、『そんな時代もあったねといつか話せる日が来る』といいました（婦長からはそんな古い歌、若い人、知りませんと笑われました）。結局、4月、5月の売り上げは例年の20%減ということになりました。人生には上り坂、下り坂、ま坂があるんですねー。

休んでもスタッフにはパートさんも含めて給料を払ったため、雇用調整助成金は申し込みました。また、県の休業要請助成金も申し込みました。取引銀行からは電話がかかってきました。「3000万の無利子無担保の貸付金というのが利用出来ますがどうでしょうか？」3年間は無利子だし、借りてくれと言うのだから借りようかと思って、会社とクリニックで6000万借りました。そうしたら、4000万までいいとなったので、8000万借

りることになりました。よし、これを株かFXにつぎこんで金持ち父さんになるぞ。

2週間の休みで嬉しくもありました。これまで、休みを取った時は大抵海外に遊びに出かけていました。去年はどうしていたのかなーとカレンダーを見てみると、去年は、2月にヘルシンキ（オーロラを見に）、4月にクルーズで台湾（4000人乗るコスタ ベネチア号）、6月にハワイ（ボーとしに）、9月にサンフランシスコ（学会）、10月はパリ（特典航空券で）、12月にリトアニア（杉原千畝記念館に）と自分でもびっくりです。それ以外に東京へは20回ほど行っているし、出かけ過ぎで、ちょっと度を超していると反省。

今回は、小人閑居して不善をなすことにならないように、家において、自分の部屋の整理や昔の手紙を捨てて断捨離をして、自分が突然死んだらどうするか、その対策を考えたりしていました。Stay at homeとは言われていましたが、ただ、ゴルフの予定をたくさん入れてしまいました。東京の満員電車を考えれば芝刈りをするのになんの不都合があろうかと小人は考えるのです。

昨年あたりからゴルフをもう一度がんばろう、そしてライバルたちを蹴落とそうと決心し、熱を入れていましたので、ゴルフだけは予定を入れました。そうして休みの間は2日おきにゴルフに出かけました。5月は10回とこれまでのゴルフの月間回数の新記録です。とても楽しい日々でした。best scoreは89でした。

結果として、今まで2週間も家にいてゆっくり過ごしたことはなく、ゴルフもできて素晴らしい休日になりました。

私の住んでいる人口5万の砺波市ではコロナの患者は0でした。田舎はいいですねー。





家にいる間に田舎の生活を振り返ってみました。

砺波市ですが、ここは金沢市と富山市の中間ぐらいにあり、どちらへも車で30分で行けます。

家から歩いて5分のところに図書館、砺波高校、チューリップ公園、JR 砺波駅、TSUTAYA、家電のジョーシン、ヤマダ電機、100満ボルトがあり、コンビニは3軒あります。車で5分のところに、北陸自動車道砺波インター、郵便局、入院ベッド500床の市立砺波総合病院、砺波市役所、イオンモール、他に食品スーパーが4軒、ドラッグストアが4軒、ユニクロ、アピタ、ドンキホーテ、ニトリ、オートバックス、イエローハットなどが揃っています。

さらに大切なことに、車で20分も走れば行けるゴルフ場が7箇所もあります！北陸新幹線高岡駅、富山空港も20分で行けます。富山空港からは1時間で東京です。30分走れば日本海に夕日が見に行けるし、スキー場があり、五箇山の合掌造りの世界遺産があり、標高3000メートルの立山登山口まで行けます。

土地は安く、坪10万円で買えます。100坪買っても1000万です。空気はきれいで、四季が心地よく感じられる。中でも気持ちがいいのが4月から5月にかけての若葉の季節の砺波です。立山、剣岳、薬師岳は白く輝いています。平地の雪は溶け、水がぬるむとはこういう感覚のことを言うのかと、肌に実感できる。田には水が入り、散居村の農家はあたかも水面に浮かんでいるように見える。さらに夕方になると家々のシルエットの中に田の水面が夕陽で橙色に輝くのです。食べ物は美味しく、とくに魚が新鮮でいい。また道路が広く、きちんと歩道が整備されていて、渋滞が全くない（金沢の狭い道路に自動車と歩行者がごっちゃになっているところとは比べ物になら

ない。思い出だけで頭が壊れそう)。私の家からクリニックまで車で20分、快適に行けます。車カラオケやっています。いやー素晴らしいところだと改めて感じました。何？、文化の香りがしない？ そりゃ、田んぼの肥料の香りはしますけどね。いやいや、砺波市文化会館があり、日展作家や伝統工芸展の作家はわんさかいますぞ。富山市には桐朋学園があります。今年の冬は雪がほとんど積もらず過ぎやすかった。

みなさん、住むなら適度な田舎がいいですぞ。え、富山で開業してもいいかって？ 競争相手はごめんです！！

コロナ禍が続く中皆様いかがお過ごしでしょうか。

私の地元、長野県には菅平高原というラグビーで有名な場所があります。

通常、夏は合宿のために約1000校の学生達を訪れ、また数々の大会が開催されます。そこに構える関連施設の診療所には鼻骨骨折を始めとする形成外科的外傷の方もたくさん来られます。しかし、今年はコロナの影響で大会は中止となり、現時点での合宿予定の学校も数十校とのことで、診療所のみならず観光地としてもなかなか大変な状況であります。先行きの見えない世の中ではありますが、コロナ禍が落ち着いた暁にはぜひ長野に足を運んでいただければと思います。

皆様も、時節柄どうぞ自愛のほどお祈り申し上げます。

2020年7月某日 黒澤智子（2000年入局）

海外から近況報告

南澤十規子



マーサズピニヤード島にて

拝啓 盛夏の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

塚田先生の突然の訃報を遠方でうけとり、ただただ驚いております。

私は市立砺波総合病院に4年間在籍し、助手として塚田先生の手術を間近に拝見しておりました。時にはクラシックの話を、時には留学の話をされながら流れるように手と口を動かしておられました。お話をされていたかと思えば、突然「あと、あんたやられ。」と、手術を引き継ぐこともあり、緊張しながら縫合したのを覚えています。そんな元気な姿の塚田先生しか思い出せないため、訃報を聞き、にわかには信じられない状態でした。

現在、私は夫の研究留学に伴いアメリカ ボストンで生活を送っております。

お休みを頂いて早、3年となりますが、アメリカ マサチューセッツ州でのコロナ事情をお伝えします。

マサチューセッツ州では3月上旬から、コロナ陽性患者が出始めました。私達が住んでいる自治体でも、3月中旬にある学校の保護者から陽性が出たため、全校休校となりました。翌週には州全体で緊急事態宣言が出て、あれよあれよという間に倍、倍に患者が増え、4月に入る頃には1日2000人ずつ新規患者が増えておりました。街はスーパーと薬局以外の

店舗は全て閉鎖し、公園からは遊具が取り外され、不要不急の外出以外は禁止されました。スーパーは入店制限のため長蛇の列ができ、やっと入店できても品薄のため、思うように物品が手に入らないことが長期間続きました。幸い、マサチューセッツ州は病院も多いため、医療崩壊には至らなかったようです。また、人々の努力のかいもあり、5月下旬から徐々に解除が進み、7月4日の独立記念日以降、制限はありますが概ね以前と同じような生活に戻ることができました。

子供達は3月中旬から2週間の予定で休校となりましたが、緊急事態宣言を受け、年度いっぱい学校が再開しないことが決定しました。4月にはオンライン授業が開始され、画面を通してでも先生や友達に会えるのが本当に嬉しそうでした。9月以降の学校再開の目処は7月末現在でたっておりませんが、対面での授業に向けて前向きに検討中とのこと。子供達が元気に学校に通える日が待ち遠しいです。

そんな私の留学帯同生活もそろそろ終了の予定です。帰国後も引き続きご指導のほど、宜しくお願い申し上げます。

敬具

金沢医科大学形成外科 ～医局生活向上計画～

金沢医科大学形成外科 医局長 金子貴芳

2020年、世の中は新型コロナウイルス COVID-19により社会や政治、経済が甚大な影響を受けています。新しい生活様式、皆様いかがお過ごしでしょうか。当形成外科医局では新入局員が2年連続 Max 6人となり、医局もだいぶ手狭になってきました。そして医局内も老朽化、襤褸が目立って



2020年3月末、老朽化が目立つ医局で
どんよりした雰囲気での医局員たち

まいりました。臨床研究棟の建て替えの計画はあるものの一向に進む気配はありません。そこで 2018 年度より医局のリクルート活動の一環として医局環境の整備を水面下で計画いたしました。

まずは不要なものの整理を少しずつ始めました。壊れたもの、放置されたままのもの、様々なものが医局内に放置されていました。機会を見つながら少しずついわゆる『断捨離』を敢行し、2020 年春ついに大々的に多くの不要なものを廃棄することに至りました。医局内の不要なものを廃棄するとともに清掃を行い、スペースを確保し、現れた故障部位や傷などの修復・被覆を行いました。

以下に 2018 年度末より行った医局生活向上計画の代表例を提示します。

2018 年度

ホワイトボード新調

医局員の各デスク & 椅子を新調

2019 年度

大型テレビ(モニター兼用)購入

冷蔵庫新調

2020 年度

医局キッチン磨き、キッチン戸棚改修

医局床張り替え

ソファ新調

歴代教授写真作成

...

ここ数年で大きく様変わりしましたので、2, 3 年医局に出入りしていない方はその変貌に驚くかもしれません。以前の状態をもはや忘れてしまっているかもしれませんが(現にいまいる多くの医局員はこの環境にすでに順応しています)、医局における生活の質が向上したことは間違いありません。



待機手術の自粛中、みんなで床張り

上記変更に伴い、医局でのプレゼンも『ナウい』『トレンドィー』なものに変更しました。プレゼンでは大型モニター(60 inch)を使用し画像提示(ペーパーレス化)を行います。電子カルテのモニターも37 inch に大型化し、CT や MRI などの画像をより精細に表示できるようになりました。また、画像供覧やスライドカンファレンスでも使用しており、詳細鮮明な画像をみることができるようになりました。



河北潟を望む

医局内にも新しい生活様式の風が吹きはじめています。機会があればまた何かのついでにでも医局まで足を運んで見に来てください。そして驚いてください。若い先生たちが多くなってきて少しでも過ごしやすい環境にと思い、始めた生活向上計画でしたが、皆さんの協力もあり想像していた以上の仕上がりとなってきました。医局が快適になって医局が好きになりましたとの声もあがっています。できるだけ過ごしやすい環境に身を置くことで、仕事の効率があがり提出物の遅れや手術記録作成の遅れなどがなくなり、論文の投稿が増えることを切に願います。

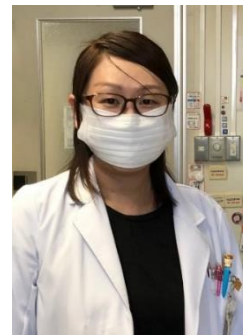


☆ 同門会行事の開催について

北陸形成外科学会開催日の幹事会、同門会総会、新年会など恒例行事につきましては、新型コロナウイルス感染症の状況をみながら日程を調整させていただきます。

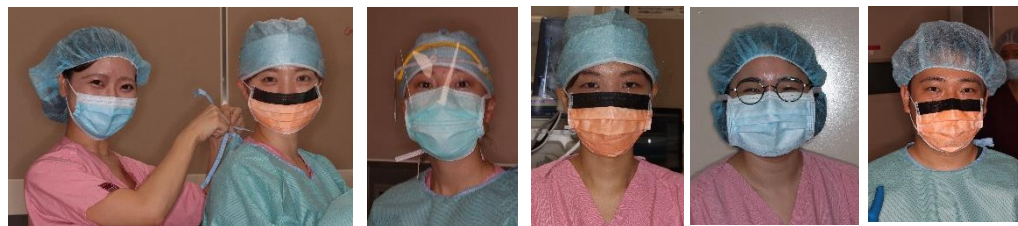
医局からのお知らせ

☆ 医局秘書はなんと中村和子さんから中村香代さんに変更しました。同門会の仕事も手伝ってくれています。



同門会事務局からのお知らせ

☆ 2020年(令和2年)4月から研修開始!
6名の新専攻医を紹介します



2020年度の金沢医科大学形成外科専門研修プログラムで研修を開始した6名中5名が、初年度の研修を金沢医科大学で行っています。金沢大学で研修開始の島田(圭)先生も週1回金沢医科大学にきています。写真左から、島田圭織(金沢大学)、趙可欣、岸田紗里、白浜奈都葵、古木遥、海老沢武志

☆ 2020年度(令和2年度)同門会費について
値上げを検討していましたが、本年度は見送りいたしました。例年通り5,000円のご入金をお願いいたします。

☆ 同門会会員の近況をお知らせください
文字数や内容は一切問いません。写真1枚でも結構ですので、先生方の近況をお知らせください。



A: 806-1 研究室をソファベッド&床張替えで快適に
(通称: 1研、タコ部屋、ザコ部屋)

金沢医科大学形成外科学教室同門会事務局
(金沢医科大学形成外科内)

〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学 1-1

TEL076-286-2211 (内線 6526) Fax076-286-8915